

2014年8月27日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセット、2013/14年の議決権行使結果を公表、反対比率は前年より低下

日本企業のコーポレートガバナンスへの意識の高まりと企業収益の改善を背景に、2014年6月末までの1年間に開催された投資先企業の株主総会での日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)の議決権行使結果において、反対比率が前年より低下しました。

日興アセットが2013年7月から2014年6月末までに開催された投資先企業1,996社の株主総会における議決権行使の結果をまとめた結果、会社提案議案については18,753議案中1,430議案に反対し、反対比率は7.6%となり、前年の9.5%から低下しました。行使結果の詳細は、別表「議案別議決権行使状況」の通りです。

「取締役選任」議案の反対比率は前年の7.3%から5.4%に、「監査役選任」議案の反対比率は前年の18.1%から16.8%にそれぞれ低下しました。「買収防衛策」議案についての反対比率は95.2%となり、前期の97.4%からやや低下しましたが、引き続き高い水準となりました。

日興アセットは、2014年5月に日本の上場株式に対する投資について「責任ある機関投資家の諸原則」(日本版スチュワードシップ・コード)を受け入れることを表明し、同6月30日には「スチュワードシップ責任」を果たすための方針などを明示した「日興アセットマネジメントのスチュワードシップ方針」を開示しました(<http://www.nikkoam.com/about/stewardshipcode>)。同方針にもあるとおり、日興アセットは投資先企業に対する意見表明の機会として議決権行使を重視しており、「議決権等行使指図ガイドライン」を策定し、これに基づいて議決権行使を実施しています。また、2007年より、国内の資産運用会社として業界に先駆けて議決権行使結果を公表してまいりました。過去の議決権行使結果については、弊社ウェブサイトにてご参照いただけます(<http://www.nikkoam.com/about/vote/list>)。

日興アセットは、今後も引き続き、投資先企業とのエンゲージメントを通じて、受託者としての責任を果たしてまいります。

[別表] 議案別議決権行使状況

1. 会社提案議案

| 議案項目 | 2013年7月－2014年6月 | | | | 〔参考〕2012年7月－2013年6月 | | | |
|-------------------|-----------------|--------|-------|-------|---------------------|--------|-------|-------|
| | 計 | 賛成 | 反対 | 反対比率 | 計 | 賛成 | 反対 | 反対比率 |
| 剰余金処分 | 1,403 | 1,390 | 13 | 0.9% | 1,320 | 1,302 | 18 | 1.4% |
| 定款一部変更 | 647 | 608 | 39 | 6.0% | 624 | 570 | 54 | 8.7% |
| 取締役選任 | 13,593 | 12,854 | 739 | 5.4% | 13,731 | 12,730 | 1,001 | 7.3% |
| 監査役選任 | 2,016 | 1,677 | 339 | 16.8% | 2,183 | 1,788 | 395 | 18.1% |
| 退職慰労金支給 | 261 | 199 | 62 | 23.8% | 271 | 195 | 76 | 28.0% |
| 役員報酬額改定 | 350 | 334 | 16 | 4.6% | 317 | 292 | 25 | 7.9% |
| 新株予約権発行 | 175 | 129 | 46 | 26.3% | 160 | 102 | 58 | 36.3% |
| 再構築関連 | 49 | 44 | 5 | 10.2% | 63 | 46 | 17 | 27.0% |
| その他会社提案 | 259 | 88 | 171 | 66.0% | 260 | 101 | 159 | 61.2% |
| うち 新株予約権発行(買収防衛策) | 167 | 8 | 159 | 95.2% | 153 | 4 | 149 | 97.4% |
| 会計監査人選任 | 34 | 32 | 2 | 5.9% | 25 | 22 | 3 | 12.0% |
| その他 | 58 | 48 | 10 | 17.2% | 82 | 75 | 7 | 8.5% |
| 総計 | 18,753 | 17,323 | 1,430 | 7.6% | 18,929 | 17,126 | 1,803 | 9.5% |

2. 株主提案議案

| 議案項目 | 2013年7月－2014年6月 | | | | 〔参考〕2012年7月－2013年6月 | | | |
|-------------|-----------------|----|-----|-------|---------------------|----|-----|------|
| | 計 | 賛成 | 反対 | 賛成比率 | 計 | 賛成 | 反対 | 賛成比率 |
| 剰余金処分 | 7 | 2 | 5 | 28.6% | 5 | 0 | 5 | 0.0% |
| 役員選解任 | 35 | 0 | 35 | 0.0% | 49 | 0 | 49 | 0.0% |
| その他(定款変更含む) | 121 | 1 | 120 | 0.8% | 68 | 0 | 68 | 0.0% |
| 総計 | 163 | 3 | 160 | 1.8% | 122 | 0 | 122 | 0.0% |

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメント株式会社(以下、日興アセット)は、1959年の設立以来、さまざまな地域や資産クラスを対象とするアクティブ運用、パッシブ運用、オルタナティブ運用など幅広い資産運用サービスを提供しています。長年にわたり培ったグローバルな専門性や優れた運用能力が、リップパー、モーニングスター、マーサー、R&I、アジアンインベスターなどの外部評価機関から高い評価を受けています。

日興アセットは経営の独立性を担保することでお客様の利益を最優先とする経営基盤を確立しています。この理念を背景に、三井住友信託銀行株式会社が当社株式の過半を、シンガポールのDBS銀行が一部を保有しています。

日興アセットグループ*は、世界12カ国24拠点に1,200余名の従業員を擁し、270名超の運用プロフェッショナルが16兆円**を超える資産を運用しています。銀行、証券会社、ファイナンシャルアドバイザーおよび生命保険会社などが構成する合計300社超のアジア有数の販売ネットワークを通じ、内外の機関投資家や個人投資家のお客様にサービスを提供しています。

(上記データはすべて2014年3月末現在)

*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

**日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2014年3月末現在のデータ

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com